

2021（令和3）年度 事業報告

◎概況・入館者数

2021年度は 前年からの新型コロナウイルス感染症の猛威が収まらず、4月12日からの「まん延防止等重点措置」の適用と「緊急事態宣言」の発出が続き、9月30日迄はこれらの規制下にありました。特に、4月25日から5月31日迄は、都からの休業要請によって、当館も臨時休館を余儀なくされました。更に、年が明けてからも「まん延防止等重点措置」の適用があり、年度の2/3にあたる232日が規制下という異常な一年となり、開館日数も例年より約40日少ない259日となりました。

感染症予防対策は、昨年度に引き続き、館内の消毒（エレベーター・ドアノブ・タッチパネル等）については、開館中および閉館後に職員が定期的に実施する等、日本博物館協会のガイドラインに沿って様々な対応（3密回避、館内換気・消毒徹底、入館制限実施、団体受付中止等）を継続して実施しました。なお、開館時間は、前年同様、閉館時刻を1時間繰上げし午後4時としました。

また、今年度は渋沢栄一翁の生涯を描いた、NHK大河ドラマ「青天を衝け」が放映され、隣接する北区飛鳥山博物館内に大河ドラマ館が開設され（2月20日～12月26日）、集客が期待されましたが、新型コロナウイルス感染拡大影響で、当初の予測20万人を大幅に下回る76,134人の入場者数にとどまりました。その他、当初前年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックは、コロナ禍で今年度へ1年延期されましたが、期待された外人客の来日は、無観客開催と水際対策のため叶いませんでした。

新入社員教育は、新型コロナウイルス感染症下でもあり、積極的な案内は出来ませんでしたが、例年受講している企業を中心に15社225人（前年は休館期間に付、0人）の受講を実施することが出来ました。

その結果、入館者数は、目標の15,000人を上回り、17,076人（対前年度207.3%）となりました。リニューアル前10年間の平均に比べ、前年度（6月～3月）は24.5%止まりでしたが、今年度は50.7%迄持ち直すことができました。

なお、6月9日付で、館長が東 剛氏から渡 良司氏へ、5年ぶりの交代となりました。

今年度の主要な事業活動は次のとおりです

I 紙に関する資料の収集、保存、調査研究、展示

1、今年度に開催した企画展

（1）「くらしを支える紙製品～紙にできること～」 3/16（火）～8/29（日）

（2）「渋沢栄一と近代製紙業～洋紙発祥の地・王子のはじまり～」

9/18（土）～11/7（日）

（3）テーマ展「切紙～東北地方の正月飾りを中心に～」 12/4（土）～2022/2/27（日）

2、一般公衆への説明、助言、指導と図書利用

残念ながら今年度も、紙に関する知識の豊富な解説サポーターを館内に配置することが叶わず、来館者の質問、疑問についてはその都度学芸員が対応しました。

今年度の図書室は、昨年度に引き続き、原則予約制で運営しましたが、状況に応じて当日の利用希望者を受け入れたこともあり、317人（対昨年度+230人）の利用がありました。調査研究のための利用だけでなく、絵本や子ども向けの書物をご覧になるお子様連れの利用もありました。この他、全国の図書館からの複写申込は69件（対昨年度+52件）でした。

2004（平成16）年度から参加している、レファレンス協同ベースに登録しているレファレンス事例（登録数82件）の被参照数（アクセス数）は、30,492件（対昨年度△4,195件）でした。また、図書室を充実させるために、継続的に受け入れている雑誌や統計の他、新たに図書を73冊受け入れました。

II 紙に関する講演会、講習会、実演会の開催

1、各講演会

テーマ	会合名	講師	場所	開催日
「渋沢栄一の生涯と事績」	友の会	桑原功一氏	紙博イベントホール	6/22
「紙の魅力を見つめ直す	友の会	柴田博仁氏	紙博イベントホール	12/4
～読み書きメディアの認知科学～」				

2、講習会、実演会およびイベント

	担当	開催日・参加者数
（1） たんざくに願いを書こう		6/22（火）～7/7（水） 146枚
（2） 図書室夏休みイベント	司書	7/23（金）～8/29（日） 21組44人
（3） 深谷ねぎから紙をつくろう	学芸員	10/10（日） 4人
（4） 紙の工場跡地を歩く	学芸員	10/24（日） 12人
（5） 特別講座「日本近代製紙業の成立と発展」	学芸部長	11/3（水・祝） 18人
これ以外に企画した夏のイベント（①「親子で牛乳パック工作」、②「自由研究 紙を知ろう」、③「野菜から紙をつくろう」）		や、その他の実演会・講習会は中止としました。

3、紙すき教室

当館の人気イベント毎週土・日の紙すき教室は、緊急事態宣言下のため休止しておりましたが、解除された後の10/30に、人数制限を行い再開しました。但し、年初の「まん延防止等重点措置」適用で休止を余儀なくされ、年度内は休止しました。再開期間中（10/30～1/16）の参加者は、延べ342人でした。

その他、毎年恒例のPAPER EXPOや神保町ブックフェスティバルでの出張紙すきも、中止となりました。

4、「かみはく友の会」の活動

今年度は、上期の6/22（火）に、渋沢史料館の見学会を行いました。見学会に先立ち当館イベントホールで、同館副館長の桑原功一氏による講話「渋沢栄一の生涯と事績」の機会を持ちました。参加者14人。

下期は12/4（土）に当館イベントホールで、群馬大学情報学部教授柴田博仁氏の講演会「紙の魅力を見つめ直す～読み書きメディアの認知科学～」を開催しました。参加者18人。

年度末の会員数は、A会員（機関誌「百万塔」送付有）62人、B会員（同送付無）25人の計87人で、対昨年度△13人でした。

III 機関誌および紙に関する書籍の出版、広告活動

1、機関誌「百万塔」の発行

今年度は、第169号（6月）、第170号（10月）、第171号（2月）の3回発行しました。

2、外部広告活動

今年度は、NHK大河ドラマ「青天を衝け」の放映があり、渋沢翁が取り上げられたこともあり、広報件数も多かった。（別紙「2021年度広報・掲載実績」参照）

IV 売店事業

今年度売上金額 4,911千円

V 主要修繕、投資工事

1、クレジットカード決済対応工事	1,454千円
2、NASサーバー設置工事	1,210千円
3、オンライン会議専用パソコン購入・対応工事	1,133千円
4、第2収蔵庫照明LED化工事	737千円

以上

2021年度 広報・掲載実績

I. 館紹介（43件）

①新聞・雑誌など主な掲載先

- ・ 日本博物館協会『博物館研究』Vol.56 No.5 通巻 636号
- ・ 三井グループ・コミュニケーション誌「MITSUI Field」vol.50
- ・ 日刊工業新聞「産業博物館を訪ねる」2021.5.21
- ・ 鹿島建設社内報「KAJIMA」2021年7月号 No.743
- ・ まっぷるマガジン『まっぷる東京観光'22』
- ・ 中国新聞／東京新聞／産経新聞東京PLUS「東京舞台さんぽ」
- ・ 紙之新聞「紙点」第 6702 号
- ・ 『まち歩き地図 東京さんぽ 2022』通巻 1024 号
- ・ 『第三文明』通巻 741 号
- ・ 大日本図書「たのしい学校」令和 3 年度冬号通巻第 60 号
- ・ 東京都北区地域振興部産業振興課「しぶさわくんとめぐる渋沢栄一が 1 万円札になるまでの物語～北区王子の産業遺産～」

②インターネット・SNSなど主な掲載先

- ・ 私の森.jp「森から生まれた和紙のはなし」
- ・ Japanview
- ・ 北区ウォーキングアプリ「あるきた」渋沢栄一翁コース_2021年度
- ・ 縁結び大学【東京都北区】世界でも珍しい！「紙の博物館」で紙について深く学ぶデータプラン

③テレビ・動画など主な掲載先

- ・ NHK 北海道「ひるナマ！北海道」おうちミュージアム
- ・ 「お酒と紙と渋沢栄一～北区赤煉瓦酒造工場活用オンラインプログラム～」北区産業遺産オンラインツアー

II. 企画展紹介

(1) くらしを支える紙製品～紙にできること～[2021/3/16～8/29] (21件)

①新聞・雑誌など主な掲載先

- ・ 紙之新聞第 6669 号・第 6702 号／板紙・段ボール新聞第 2800 号
- ・ 新生紙パルプ商事社内広報誌「MUGEN」Vol.35
- ・ 三友新聞第 3296 号／公明新聞
- ・ 東京新聞「メトロポリタンプラス」2021.4.20
- ・ きたシティ 2021 年 5 月 6 月第 188 号・2021 年 7 月 8 月第 189 号
- ・ 『都市問題』第 112 卷第 8 号 2021 年 8 月号

②インターネット・SNSなど主な掲載先

- ・ レンゴーHP「お知らせ」
- ・ スガイワールドHP「掲載情報」「ニュース」
- ・ 安達紙器工業HP「最新ニュース」
- ・ 王子ホールディングスHP「お知らせ」
- ・ 日本製紙グループHP「お知らせ」

③テレビ・動画など主な掲載先

- ・ ジェイコム東京「つながるNews」

(2) 渋沢栄一と近代製紙業～洋紙発祥の地・王子のはじまり～[2021/9/18～11/7] (19件)

①新聞・雑誌など主な掲載先

- ・ 日刊紙業通信第18923号／板紙・段ボール新聞第2818号／
- ・ 旬刊包装産業No.786／週刊包装ニュース第2731号／週刊Future第47巻第37号
通巻2066号／紙業タイムス「話題」2021.12-2第73巻第24号
- ・ 読売新聞都内版 展覧会情報
- ・ きたシティ2021年11月・12月第191号
- ・ 新生紙パルプ商事社内報『MUGEN』Vol.36

②インターネット・SNSなど主な掲載先

- ・ 日本製紙連合会HP 製紙業界のイベント情報
- ・ 東洋紡イントラネット
- ・ 東京北区渋沢栄一プロジェクトSNS

(3) スポット展示「切紙～東北地方の正月飾りを中心に～」[2021/12/4～2022/2/27] (10件)

①新聞・雑誌など主な掲載先

- ・ 毎日新聞首都圏版 博物館ガイド／読売新聞都内版 展覧会情報／読売新聞TOKYO ウィークエンド イベント情報
- ・ 『すばる』2月号第44巻第2号
- ・ 河北新報第44975号／福島民友新聞朝刊2022.02.13
- ・ 紙之新聞第6760号

②インターネット・SNSなど主な掲載先

- ・ ぐるっとバス公式ブログ おすすめ展覧会

III. 協力

①新聞・雑誌など主な掲載先

- ・ 日本経済新聞 The STYLE 20210516
- ・ 朝日新聞夕刊 マダニヤイとことこ散歩旅「本郷通り」
- ・ 日本広告業協会 JAAA REPORTS No.802
- ・ 学研プラス『マンガでわかる！地球環境とSDGs 第4巻 江戸に学ぶエコライフ』
- ・ ポプラ社『江戸時代大百科 2巻江戸の町と人々のくらし』

②インターネット・SNSなど主な掲載先

- ・ 日経新聞電子版「くらしの数字考」B5のルーツは日本にあった...紙サイズの不思議

③テレビ・動画など主な掲載先

- ・ NHK「ひるまえほっと」「首都圏ネットワーク」「おはよう日本」など『青天を歩け！』
- ・ NHK「青天を衝け紀行」
- ・ NHK「チコちゃんに叱られる！」『レインコートを「かっぱ」というのはなぜ？』
- ・ テレビ埼玉「シブサワ解体深書」王子・飛鳥山周辺前編
- ・ YouTube「飛鳥山公園 DEEP 散策」④飛鳥山から渋沢栄一が見た風景
- ・ 日本製紙・大河ドラマ館 企業PR動画

④その他主な掲載先

- ・ 王子ホールディングス・和光ホール「渋沢栄一展～渋沢栄一の遺したもの、その発展～」トークショー
- ・ 京都女子・入試問題

IV. その他

①新聞・雑誌など主な掲載先

- ・ 紙之新聞第 6700 号（渡館長就任）
- ・ 紙之新聞第 6717 号／新生紙パルプ商事社内報『MUGEN』Vol.36／紙業タイムス「話題」2021.12-2 第 73巻第 24号（書籍『渋沢栄一と近代製紙業』紹介）
- ・ レッツエンジョイ東京「東京トレンドランキング3月号」通巻 169 号（王子エリアのトレンドとして、2位に紙の博物館）

以上